

2025年6月26日

**「地域共想プログラム-地域想いびとがつくる東北・新潟の未来-」の
創設について
～2025 年度参加希望者の募集を開始～**

当社は、2025 年 4 月に策定した「2025 年度 東北電力グループ経営計画」のもと、東北・新潟の社会課題解決・持続的な発展への貢献等を目的として「地域との価値共創」に向けた取り組みを進めております。

その一環として、本日、産学官金の連携により、東北・新潟の社会課題解決に取り組む成長意欲のある社会起業家を支援・育成する制度「地域共想プログラム-地域想いびと^{※1}がつくる東北・新潟の未来-」（以下、「本プログラム」）を創設いたしました。

また、本日より、本プログラムへの参加希望者の募集を開始いたします。

当社はこれまでも「まちづくり元気塾^{※2}」と「東北・新潟の活性化応援プログラム^{※3}」（以下、「地域づくり支援制度」）を通じ、地域の社会課題解決に取り組む団体等の活動を支援してまいりました。

こうした中で、社会課題が複雑化するなどの環境変化や、これまでの取り組みで寄せられた支援先の方々からの声等を踏まえ、より実効性のある支援を行うために、地域づくり支援制度を発展的に統合し、新たに本プログラムを創設したものです。

本プログラムを通じ、DX・マーケティングなどのさまざまな分野における伴走支援や資金面の支援を提供することで社会起業家の事業をさらに強化・成長させるとともに、地域想いびと同士のネットワーク形成等に取り組んでまいります。

当社といたしましては、東北・新潟において、引き続き、未来世代にわたる地域のステークホルダーとともに、本プログラムのほか、社会課題の解決に資する取り組みを進め、持続可能なより良い未来の実現を目指してまいります。

※1 地域想いびと

・社会起業家、当社を含む産学官金の企業・団体など「地域の未来を共に考え、行動する人たち」を指す。

※2 まちづくり元気塾[®]

・2006 年に創設。社会課題解決に係る知見を持つ専門家を派遣し、実践的なサポートを提供する制度。

※3 東北・新潟の活性化応援プログラム

・2017 年に創設。社会課題解決に向けた活動を資金面からサポートする制度。

【本プログラムの詳細について】

以下の専用サイトに、本プログラムの応募要項や募集説明会の日程等を記載しております。



<https://chiikikyoso.tohoku-epco.co.jp/>

以下の「東北電力グループ note」に、本プログラム創設の背景等を記載しております。



<https://note.tohoku-epco.co.jp/n/n6fa9d5c35e4c>

以 上

（別紙）「地域共想プログラム」の概要について